

広報

なかつえ

昭和62年12月号 / 大分県日田郡中津江村 / No. 272

何んでも作ります…木工製品

— 工房蜂之巣にて —



87 / 12

No. 272



村花「しゃくなげ」

《村民憲章》

わたしたちは、中津江村民であることに誇りを持ち、みんなで力を合わせて、明るく豊かな村をつくるためこの憲章を定めます。

1. 礼儀正しく、思いやりのある村民になります。
2. 自然を愛し、美しい環境をつくります。
3. 健康で、楽しい家庭をつくります。
4. 資源を生かし、生産にはげみます。
5. 伝統と文化を愛し、教養をたかめます。

●村の人口(11月末現在) ()内は前月比 人口 1,670(+1) 男 782(-2) 女 888(+3) 世帯数 513(±0)



62年を ふりかえって

昭和六二年も平穏無事に暮れようとしています……。などというものの、今年一年をふりかえってみるとどんな年であったのでしょうか。

まず最初に天候になりましたが、一月ごろは暖冬で、このまま春を迎えるかと思いきや、突然の大雪、役場前では何と四〇センチも積りました。

梅雨時期は適度のしめりであり被害も多くなか、農作業には適当でした。

小中学生各種大会 入賞者

小中学生の各種コンクール、大会での入賞者は次のとおりです。（）内は学年

へ小 学 生

●ジュニア県美展

推奨 石川天洋(2)

県入選 桑野淳(3)長谷部美穂(4)長谷部松由(4)

杉野由知(4)上田和弥(6)川内賢(6)平新太郎(6)

郡入選 石川美香(1)富永志津香(1)諫山亜希(2)

穴井美穂(3)上田穂純(5)川津隆浩(5)合谷元(6)

●読書感想文コンクール

県入選 長尾真二郎(1)諫山亜希(2)桑野淳(3)

郡優秀 赤星誠一(1)北村論(1)石川天洋(2)長谷部美穂(4)長谷部亜希(6)高野修子(6)

郡入選 上田穂純(5)

●読書感想画コンクール

県入選 長尾真二郎(1)赤星誠一(1)松原由加利

(2)諫山洋美(4)長谷部松由(4)上田穂純(5)

長谷部亜希(6)石川智加(6)

郡優秀 合谷太志(3)田平竜平(4)川野美樹(5)

郡入選 桑野淳(3)

●寿屋お母さんの絵コンクール

佳作 川津拓也(2)高野興一郎(4)合谷更加(4)

日田店賞 穴井美穂(3)長尾健太郎(3)武原ちずみ(6)中元貴文(6)

●書き方大会

62年の主なできごと

1月5日	成人式
6日	消防団出初式
15日	新春走ろう歩こう会
19日	川辺小学校落成式
27日	村議会第1回臨時議会
2月27日	村議会第2回臨時議会
3月7日	津江中学校卒業式
12日	村議会第1回定例会(17日まで)
24日	村小学校卒業式
26日	保育園卒園式
23日	行政組合議会第1回定例会
20日	国道442号線木弓間地間ガケ崩れのため一時不通
4月6日	保育園入園式
10日	津江中入学式、入寮式
11日	小学校入学式
13日	県知事県議選挙
15日	的ほがしまつり(県指定文化財)
26日	村長、村議選挙
5月8日	村議会第3回臨時議会
15日	筑後川渡流まつり(17日まで)
18日	戦没者慰霊祭
6月5日	住民検診(13日まで)
6日	郡体(ゲートボール)
7日	郡体(バレーボール、柔道)
10日	自治会長会(第一回)
13日	郡体(ボーリング)
14日	郡体(野球、ソフトボール)
21日	郡体(卓球、剣道、バドミントン)
28日	郡体(陸上)
7月2日	村議会第4回臨時議会
3日	納税表彰

しかし、三月二〇日には木弓間地間でのガケくずれまた、八月二五日には引野川辺間で大雨によるガケくずれが発生しました。いずれもケガ人などなく大災害には至らず、幸いでした。夏場は雨が多く、日照不足をもたらし、紅葉時においては寒不足できれいに紅葉せず、寒さも一二月になって訪れる始末。それも一時期で霜の降る日も平年より遅れ、天候不順の一年でした。

六二年の主なできごとをふりかえってみたいと思います。

★一月には川辺小学校の落成式。校舎は前年に完成していたものの、体育館の新築で一月に落成式をしたものです。これで本村の学校教育施設の整備は終了したことになります。

また、一月には成人式。来年から八月に行われるため、一月の成人式は今回が最後となりました。

★四月には、県知事、県議会議員の選挙。

県議は無投票となり、県知事の選挙のみで、それぞれ

- 県金賞** 諫山洋美(4) 杉野功一(6)
- 銀賞** 高倉里美(4) 上田穂純(5)
- 銅賞** 津江みち(6)
- 郡銀賞** 平野隆哉(1) 赤星誠一(1) 富永志津香(1) 北村諭(1) 諫山亜希(2) 井上真紀子(2) 平香子(3) 津江ほずみ(3) 佐藤育恵(3) 杉野陽子(3) 杉野加奈(3) 長谷部美穂(4) 梶原靖宏(4) 杉本充寛(4) 合谷吏加(4) 杉野由知(4) 長谷部伸弥(5) 川野美樹(5) 川津隆治(5) 武原美佳(5) 杉野三寿子(5) 長谷部亜希(6) 梶原雅子(6) 平新太郎(6) 武原ちずみ(6) 中元貴文(6) 高野修子(6)
- 佳作** 桑野淳(3) 田島竜平(4) 上田和弥(6)
- 郡陸上記録会**
 - ボール投げ** 一位 武原ちずみ(6)
 - 高とび** 三位 長谷部亜希(6)
 - 持久走** 三位 長谷部亜希(6)
 - 四〇〇mリレー** 二位 鯛生小6年男女
 - 学校チーム三位** 鯛生小
- 〈中 学 生〉**
 - 広瀬淡窓書道展**
 - 特選** 佐藤栄希子(2) 前博文(3) 梶原佐和子(3)
 - 千原ひろみ(3)**
 - 金賞** 足達こずえ(1) 上山由香理(1) 川内久美(2)
 - 永瀬美紀(2) 渡辺理恵(2) 小江恭充(3) 川村俊二(3) 鳴崎健一(3) 高野一哉(3) 永瀬多恵子(3)**
 - 大内美穂(3)** 他に銀賞一七名
- 農協書道県大会**
 - 佳作** 長谷部道子(1)
- 県書き方大会**
 - 金賞** 大内美穂(3) 梶原佐和子(3) 長谷部松代(3)
 - 銀賞** 杉本千穂(1) 渡辺理恵(2) 川村俊二(3) 永瀬

7月10日	ナイトリーグソフトボール大会 (9月3日まで)
13日	農業委員改選
15日	むぎもちつきまつり(県指定文化財)
25日	道路愛護作業
26日	下釜ダム一日管理支所長
8月6日	村議会第2回定例会(8日まで)
13日	夏まつり(盆おどり)
14日	ミュージックフェスティバル
18日	献血(74名)
30日	B&G海洋まつり
31日	台風12号で野田生活改善センターが被害をうける
30日	郡福祉スポーツ大会
18日	行政組合議会第2回定例会
25日	国道42号線引野川辺間ガケ崩れ
9月9日	へき地巡回診療(耳鼻科)
12日	県民体育大会(14日まで)
15日	敬老会
17日	村議会第5回臨時会
22日	鯛生金山まつり山神祭(23日まで)
10月10日	村民球技大会
16日	村長、議長杯ミニバレーボール大会
25日	第27回鯛生剣道大会
11月3日	日田郡婦人ミニバレーボール大会
6日	第8回ふるさとまつり
15日	九州地区へき地教育研究会「仲よ学校」事例発表
12月1日	郡駅伝大会
2日	防火パレード
8日	村議会第6回臨時会
15日	村議会第3回定例会
15日	行政組合議会第3回定例会

れ現職の当選。
 村長、村議会議員選挙においては、一六年ぶりの村長選があり、現職が当選。村議会議員は現職八名、前職二名がそれぞれ当選しました。村長選が一六年ぶりに行われ、選挙期間中は最近にない激しさでした。
 ★五月には今年初めて筑後川源流まつりが三日にわたりに行われ、シンポジウム、カヌー教室、カービング教室、源流トレッキングなどの行事がありました。
 ★八月にはB&G海洋まつりが実施されました。また台風が上陸し、野田生活改善センターの屋根のトタン葺がきれいにとれ、相当の被害を受けました。
 ★一月には本村の「仲よし学校」が九州地区へき地教育研究会で発表され、話題をあつめました。
 ★そして師走。今年も終ります。簡単に六二年をふりかえりましたが、お宅ではいかがでしたでしょうか。今年は今年来年のための足がかり。今年より来年がさらに飛躍する年でありたいものです。

- 多恵子(3)千原ひろみ(3)
- 銅賞 上村幸子(3)
- 西日本書き方大会
- 秀逸 川村貞夫(3)前博文(3)大内美穂(3)上村幸子(3)永瀬多恵子(3)
- 佳作 渡辺理恵
- 県たなばた書道展
- 特別賞 梶原佐和子(3)
- 金賞 佐藤栄希子(2)渡辺理恵(2)大内美穂(3)永瀬多恵子(3)千原ひろみ(3)渡辺千賀子(3)
- 県読書感想文コンクール
- 入選 佐藤栄希子(2)
- 県読書感想文コンクール
- 入選 足達こずえ(1)川内久美(2)
- 中体連へ陸上へ
- 一〇〇m 一位 岡本裕行(1)
- 〃 二位 千原ひろみ(3)
- 四〇〇m 一位 永瀬安伸(3)
- 走巾とび 二位 千原ひろみ(3)
- 砲丸投 一位 大内美穂(3)
- 中体連へ球格技へ
- 卓球 個人三位 上村幸子(3)
- 中体連へ水泳へ
- 一〇〇m平泳ぎ 一位 高野一哉(3)
- 二〇〇m 〃 二位 〃
- 一〇〇m 〃 一位 千原ひろみ(3)
- 二〇〇m 〃 一位 〃
- 一〇〇m自由型 二位 宮木章子(1)
- 一〇〇m背泳ぎ 二位 〃
- 四〇〇mリレー(個) 二位 川野文美(1)長谷部敦美(2) 三笠和子(2)宮木章子(1)
- 中体連へ駅伝へ
- 区間賞(八区) 高野一哉(3)

海外林業事情

—海外林業視察研修に参加して—

川野 幹 夫

ケタ違いの林業

カナダ、アメリカ一六日間の研修を終えて感じたことは、アメリカの林業の現状は想像以上にすく、規模にしろ、生産性にしろ日本の林業とはケタ違いであることを目のあたりにして驚くとともに、これではとても対抗できないと思った。たとえば、コストの低さにしてもフェランバンチャ—という機械でオペレータ—一人で一日五〇〇〇本くらい伐木する。搬出にしてもロギングのような機械で引き出し、デソンバーというユニボの変型みたいな機械で枝をそぎ落とし、二八トのトレーラーで運搬、それに小径木はチップパーで処理処理され何人かで終る。日本のような山林作業ではなく、機械を使うオペレータ



—である。伐木材の大きさは日本の杉にたとえれば、四〇年生くらいのものであった。機械化のできるところまで徹底的にして、生産性の向上を図っている。このように機械が使われるのも、山に森林があるのではなく、平地に森林があるからであろう。外材は切れば後はなくなり続かないというようなことを聞いていたのだが、カナダにしろ、アメリカにしるとてもそんなことはないと思われる。飛行機から見れば無尽蔵にあると受け取られた。その上、植林に力を入れている。

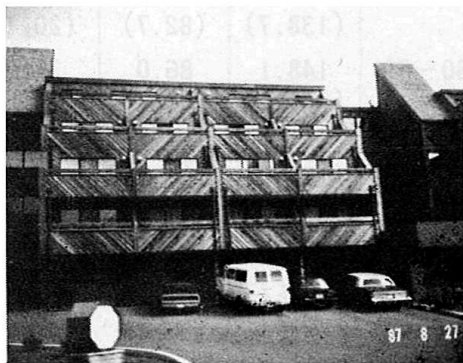
下刈等については、今まで除草剤で枯していたのだが、近年公害問題で大変厳しくなっているとのことであった。

世界最大の製材会社ウエアハウザー社を見学してみると、製品としてはあまり良いものではないが、莫大な生産量には驚かされる。

・どうなる木材需要

従来の日本の建築方法が引き継がれればいいのだが、現在ではその方法が変わっていくかもしれないし、次のような問題も考えられる。

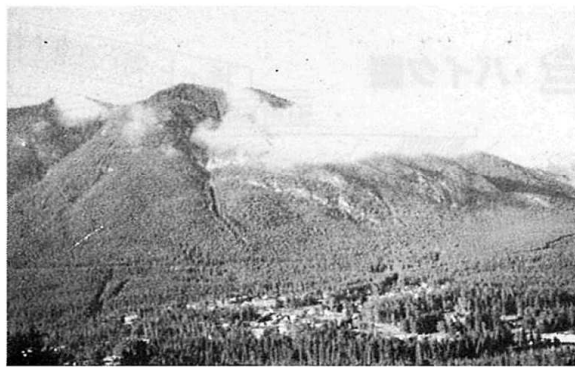
- ① 建主の年代が下っており、役物だの、無櫛だの使用



用される場所によって材料を選ぶ建て方がどれくらい残っていくか。

- ② 反対に木材を一つの部材としてみるだけの合理的な2×4の方式による建売メ—カーの坪単価の安さ。
- ③ 家というものの考え方が建てた家を大半の場合、子どもに代に大幅に改築することが増加している。

このようなことが主流を占めていくと、短絡的ではあるが、木であれば特に良い材質のものでなくても安



平地の中の山林

木造のアパート

い外材でもよいのではないかとという考え方がさらに浸透してくるだろう。そうなれば外材の値が高くなならない限り、また円高にならない限り、大変な国産材の脅威である。

知ってほしい木材のよさ

カナダ、アメリカでの木材の使用は、日本と比較にならないほど多い。これは木材そのものの良さを十分に知りつくしている表われでもあろう。

木材を使用しているのは、空港、ホテル、レストラン一般の住宅についてはもちろん、果てはゴミ箱、フラワーポット等使われるだけ使っている感じがした。

今回の視察の目的とは異なるが、観光地についてはキャンピングカーを利用する家族旅行が非常に目についた。

旅行中、見たまま、感じたまま走り書きをしたので乱文であり、私見が多分に入っていることと思えますので、ご了承ください。

陽性、肝臓病の順になっていま
す。これらの病気(症状)のう
ち72%を占める高血圧症と尿潜
血陽性について考えてみましょ
う。

個人差のある血圧値

血圧は個人差があり、しかも
一日の間でも常に変動していま
す。血圧の上る原因には…。

- ①運動(仕事)後
- ②対人関係……緊張、ケンカ
- ③食事後
- ④冬場の外出

などがあります。

別表2に日本人の平均血圧値と
比べて、参考にしてください。
血圧の高い人はもちろん、高く
ない人も、日ごろから食生活等
に万全を期して、くれぐれも注
意してください。

尿潜血陽性とは

尿潜血陽性とは尿に血液の成
分がわずかに混じっている状態
のことで、いろいろな病気が考

えられます。尿潜血は腎臓～膀
胱の病気があると陽性になるこ
とが多いのですが、膀胱炎のよ
うに痛みがない場合もあります。

尿潜血陽性と診断された人
には紹介状をお渡しして、検査を
受けてもらっています。昨年日
田郡内で220名の方が尿潜血陽
性と診断されました。検査の結
果、何らかの病状ありと診断さ
れた人が180名(82%)、
異常なしが40名(18%)で
した。早期に病気がわかって
安心した人も少なくあり
ません。

受けましょう住民検診

今年、住民検診を受けな
かった人が204名いますが、
別に検診を受けていれば問
題がないわけです。仮に、
検診を受けていないとした
場合、受診結果から計算す
ると別表1の□内のように
なります。204名のう
ち100名には何らかの異常
があると想像できます。こ
のままほおっておけば、病

状は悪化し、とり返しのきかな
いことにもなりかねませんので、
検診を受けるようにしてくださ
い。

日ごろより、血圧の検査、検
尿は行い、自分の体の状況を把
握することが、健康を維持する
ための必要条件です。

健康問題・検診については、住
民課までお問い合わせください。

別表2 日本人の平均血圧値 () 外は男 内は女

年 齢	最大血圧	最小血圧	高血圧者
歳	mmHg	mmHg	
30~39	(127.9 (120.1))	79.4 (74.1)	8.8 (2.8)
40~49	134.5 (129.9)	84.1 (79.5)	19.6 (11.7)
50~59	141.3 (138.7)	86.0 (82.7)	28.4 (20.7)
60~69	148.1 (146.0)	86.0 (83.2)	36.0 (30.5)
70~	153.9 (152.0)	83.4 (82.1)	43.6 (41.2)

年齢的に血圧の平均値をみてみま
しょう。あなたの血圧測定のためや
すとして活用してください。



家族で話し合おう



交通安全・バイク編

氷の上が滑りやすいのは、皆さんもよくご
存じだと思います。ですから好んで凍った道
路を走ろうとする人はいないでしょう。しか
し、運転中には好むと好まざるとにかかわら
ず、凍った道路を走らなければならないとき
があります。そんなときは、スリップによる
事故を起こさないために、次のような点に注
意してください。

▷ブレーキに頼った運転はできるだけしない
▷ギア変換のできるバイクは低速ギアで最徐
行をすること

▷急発進、急加速、急ハンドルは厳禁です
▷ブレーキを使用するときは、タイヤがロッ
ク状態にならないようにする

日かげの多い道路の側端や橋の上などは凍
りやすく、また溶けにくい場所なので、特に
注意して走ってください。

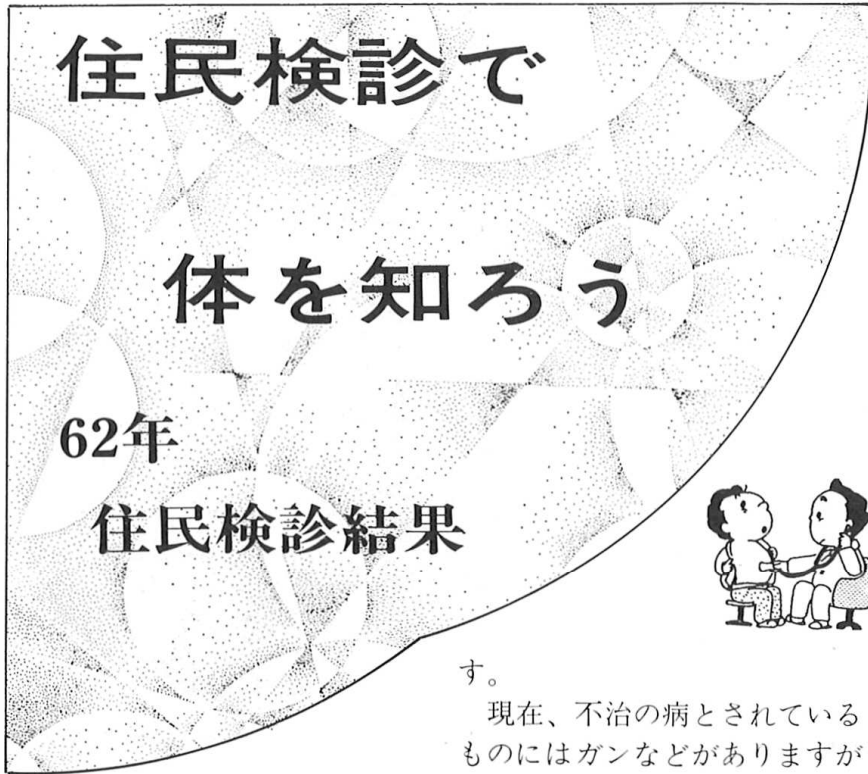
凍った道路を走るとき



○ 低速ギアで最徐行を

× ブレーキに
頼った運転

× 急発進
急加速
急ハンドル



住民検診結果まとまる

健康で暮したいというのは、だれでもが願うことです。しかし、病気にならないければ、健康に対する関心は低いものです。まして、健康診断を受けようとする気持にはなりにくいもので

す。
 現在、不治の病とされているものにはガンなどがありますが早期発見、早期治療をすれば完治します。しかし、悪くなつてからでは命とりとなります。このようにならないためにも、日ごろの予防が大切です。食生活に十分注意されていると思いますが、定期的に健康診断を受け、健康チェックも予防には必要なものです。

村では、胃ガン、子宮ガンと住民検診を行っています。先般実施しました住民検診の結果がまとまりましたので報告します。

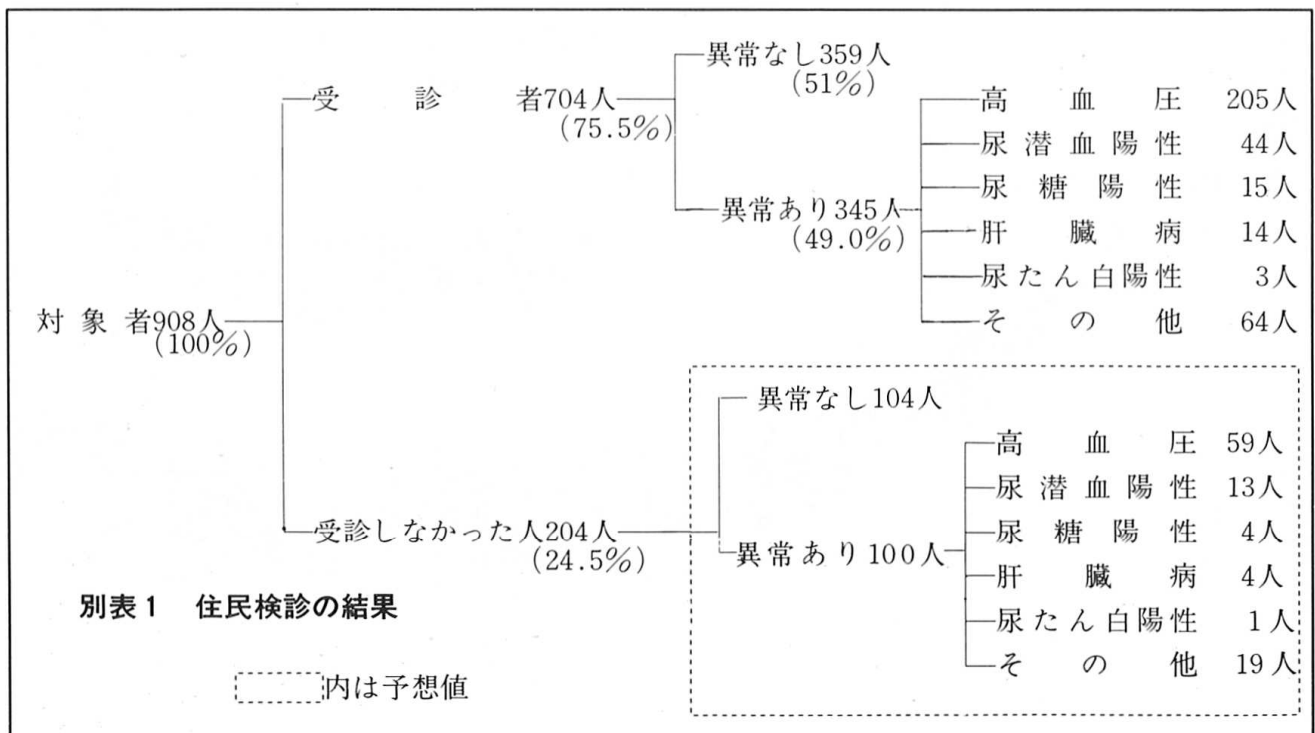
住民検診受診率75.5%

住民検診を受診したのは、対象者 908人のうち75.5%にあたる 704人です。つまり4人に3人の人が受診したことになります。隣の上津江村では68.7%、県下平均48.3%ですので、本村の受診率は高い方になっています。

2人に1人は異常あり

検診の結果は別表1のとおりになっています。その内容は、「著変なし」……51.0% 「異常あり」……49.0% で、「著変なし」（異常なし）がわずかに多くなっており、受診者の約半数は何らかの異常があると診断されています。

その中で、最も多いのが高血圧で約60%、尿潜血陽性、尿糖



こんにちは
駐在さん。



おはようございます!!と大きな声で元氣な声が響きわたります。姿は見えなくてもこの声の主はすぐにわかります。それは駐在さんの田辺守生さん。八月の異動で二宮憲生さんが佐伯署へ、後任として日田署より着任して約五カ月。本村にもそろそろ慣れて元氣に動きまわる駐在さんにインタビューしました。

—まず最初に生年月日は?

「はい!昭和二五年三月五日生まれです。」

—ご出身は?

「杵築生まれの山香育ち。本籍は山香町にあります。」

—ご家族は?

「女房一人、小学五年生のムスメと三才のオンナの子の私を含めて四人です。」

—奥さんは一人でしよすが、要するに女性の中に黒一点ということですね。

「早い話がそういうことになります。」

—ところで奥さんとは恋愛?それとも見合?

「はい、もちろん見合いです。」

—どうして?

今日も元気で 目覚めから眠るまで

時間をかけてゆつたり入る日本式の入浴は、日本人の自慢できる生活習慣の一つといえるでしょう。体を清潔に保つのはもちろん、気分転換や一日の疲れを取るためにも、お風呂の効用は欠くことができません。

また、ふろ場では、裸になって全身の運動をすることができ、四十肩、五十肩の治療には、入浴中の体操がもつとも効果的なのです。

入浴 一日の疲れを取り 気分転換の効用も

ですから、仕事から帰ってふろに入る元氣もななどというの

体の状態によつて ふろの温度調節を

は、健康状態に問題があるといえるでしょう。

ふろの温度の調節も大切です。身体的な疲れを取るためには、少し熱めのふろに入つて、短い時間で切り上げるのが効果的です。一方、局所的な疲れや知的な作業での疲れをいやすとき、

また、少々気分が悪くて仕事の能率が上がらないとか身体がだるいといった時などは、少しぬるめのふろにゆつたり入ります。ぬるめのふろから出たときは、湯ざめをしないように注意することも大切です。



邪の特効薬のようになつてお酒の中に玉子を落として作るものことだけを言っているのではありません。

頭が痛いとか重い、あるいは熱がある、身体がだるいといった症状がある時には、「玉子」、つまり栄養を十分に取り、「酒」、つまり睡眠を十分に取らないさいということなのです。

ヘルスメーターを使って、わずかな努力で体重を自由にコントロールできる方法を見つけ出してください。そうすれば、健康管理に対する自信も生まれることでしょう。

習慣にしたい 毎日の体重チェック

ふろ上がりは、せつかく裸に

「結婚は見合いと決めていましたから。」
「ということとは恋愛がダメだった。あくで、だつた」ということですね。この話題は深くしないことにして、次に趣味は？」

「私は全くボール音痴で唄音痴で、登山というよりもハイキング程度が好きです。それと星を見ることが好きです。」

「マンチツクな趣味ですが、奥さんとは恋愛でしよう？」

「いえ、本当に見合いですよ。」

「また、元にもどるからその話はやめて、趣味でその他のことは？」

「中津江の川でつりをしたい。だれか教えてもらえませんか。」

「中津江村の印象は？」

「義理がたく、人情があり、また、他人に迷惑をかける人がいない。そして、何といっても星がきれい。」

「モットーは？」

「人から感謝される人になりたい。」

「村民に望むことは？」

「安全運動に心がけ、農林作業には十分気をつけてほしい。」

「どうも…ありがたうが…」

「もう一つあります。駐在所からのお願いとして、過疎を解消するためにも生産能力のある家庭は人口増のため努力しましょう！」

村民の一人として、最大限の努力を私もしたいと思しますので、よりすばらしい村をお互いの手で築いていきましょう。」

とにかく元気でにぎやかな駐在さん。本村の安全のためにがんばってください。

民話集発行

「津江ん山平五郎さんばなし」

川辺の片桐さん

「津江ん山、平五郎さんばなし」を発行しました。発行したのは川辺の片桐真由美さん。

この中には「餅はオゾ」など10編が掲載されており、津江ん山もんばなしを参考にし、創作されたもので、大変ゆかいな民話です。

この本のあとがきには次のように書いてあります。

「……ある意味では、この平五郎さんばなしは再話といえるのですが、また、平五郎さんという新たな主人公を創り出し、津江の民話を未熟ながら私なりに解釈させていただいた点からは、再創造といえるのではないかなと思っております。」

まだまだ完成度も低く、原話には到底かなわなく……………」

しかし、肩のこらない、楽しく読める民話であることにはまちがいありません。一冊350円で頒布していますので、ご希望の方は、片桐真由美さん（TEL54-3568）までご連絡ください。



大案内板登場!!

ご存知ですか。下笠ダム湖畔、工房蜂之巢の前、大きな看板!

これは本村の観光案内板で、大きさは何と横5.0m、縦4.0mもあります。車の中から見ると小さく見えますが、近くで見たら大きなものです。

話題・わだい

1月10日は110番の日

警察では1月10日を「110番の日」と定めて、警察への緊急電話「110番」の正しい利用を呼びかけています。

事件や事故が発生した場合、早い届出や通報が犯人の逮捕や被害回復のカギです。

事件、事故等が発生した場合や不審者等を発見したときはいち早く110番しましょう。

熊を見かけたら捕らずに連絡を!!

11月24日緒方町で熊が捕獲され、新聞、テレビ等で報道されましたので、ご記憶の方も多いものと思います。

この熊は、野生の「ニホンツキノワグマ」と推定されています。九州では絶滅したとされている熊であり、野生動物の生息熊の調査等学術的に貴重なものです。

県より熊の捕獲を当分の間自粛するよう依頼がありましたので、主旨をご理解の上、ご協力お願いします。

なお、熊を見かけた場合には早急に産業課までご連絡ください。

タコあげは安全なところで

外は北風ピューピュー

子どもたちは
タコあげ大好き
ほっぺを真赤に
無中であげている
「おいきみ!あぶないぞ
感電するよ!」

※ご父兄の方にお願ひします。

電線の近くでは、お子様に絶対タコあげをさせないでください。

もし、電線にかかったら危険です。

自分でとらずに九州電力小国営業所(TEL0974-6-2053)へご連絡ください。

自動車をお持ちの方はご注意を

▶車を他人に譲り渡したり、下取りに出した時

▶車を解体したり、車検の有効期限が切れて、使用しない時

このような時には3月までに移転または抹消登録の手続きをしてください。

もし、手続きをされないと、4月1日現在の登録上の所有者(使用者)に自動車税がかかります。

▶転居した時

住所変更の手続きをしてください。電話連絡でも結構です。

詳しいことについては、大分県自動車税事務所(TEL0975-52-1121)までお問い合わせください。

ご寄付お礼

<社会福祉協議会へ>

◎香典返し

平倉 守様	30,000円
斉藤 憲夫様	100,000円
三笥 寛様	20,000円
吉田 伸一様	20,000円

<堤集落センターへ>

◎香典返し

松原 悦治様	30,000円
井上 一様	15,000円
平 倉守様	20,000円

<市ノ瀬集会所へ>

◎香典返し

斉藤 憲夫様	50,000円
--------	---------

<原集落センターへ>

◎見舞返し

永瀬モモノ様	20,000円
--------	---------

<野田生活改善センターへ>

◎見舞返し

川野 将豊様	湯呑、急須 須一式
--------	--------------

◎香典返し

三笥 寛様	10,000円
-------	---------

雑記帳

六二年も暮れようとしています。

今年をふりかえってみると私自身何をしたか、またどんな足跡を残したか、なかなか思い出すことができませぬ。ということは大して特記すべきことはないというのかもしれない。

のんべんだらりと仕事をしていた、のんべんだらりと生きてきたわけではなく、それなりにがんばってきたつもりですが。

思い出せないということ、それだけ記憶力が減退してきたということ。もともと大したものでもなかったわけですので、大勢に影響はないと思っています。

しかし、大したものでもなく、自分自身のもので、一生つき合っていかなければなりません。

これから一年一年記憶力、思考力が落ちないよう、いえ伸びていくよう努力していきたいと思ひます。

また来年もよろしくお願ひします。